



13

げつようび

ぜんせかい こく 全世界237か国のTCKのはじまり

しゅつ
出エジプト
しょう
3章 18~20節

かれらはあなたの声に聞き従おう。あなたはイスラエルの長老たちといっしょにエジプトの主のところに行き、彼に『ヘブル人の神、主が私たちとお会いになりました。どうか今、私たちに荒野へ三日の道のりの旅をさせ、私たちの神、主にいけにえをささげさせてください』と言え。

しゅつ
出エジプトはイスラエルにとって、ほんとうの始まりでした。エジプトの奴隷から解放されて、自由になりました。神様のみことば成就の中に入ったのです。

わたし
私たちの始まりは为什么呢。

わたしの始まりはまことの救いです。神様を離れた罪からのがれて神様に会い、サタンが作った私中心、物質中心、成功中心から解放されることです。また、世の中の偶像と占いと迷信の文化から解放されることです。救われたレムナントに神様が与えられた「ただ」があります。それは、福音であるイエス・キリストです。このただの奥義をもって祈るとき、神様がくださった「唯一性」を見つけるようになります。それをもって現場に出て行けば「再創造」の答えを味わうことができます。

せいしょ
聖書のレムナントは、捨てられた人々のように見えたが、神様が時代の残りの者として呼ばれたのでした。神様の契約は絶対に変わらないで成就することを知らせてくださいました。神様からの力を知って勝利するレムナントになりました。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



きょうのいのり

かみさま
神様、ありがとうございます。イエス・キリストによって、まことの解放と自由をくださったことを感謝します。きょうも恵みの御座の前に大胆に出て行くレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

かもいと門柱に子羊の血を塗った家は、死が過ぎ越して、家の中にいた人々は救われました。聖句を書いて、神様が値なしにくださったまことの救いの意味を再確認しましょう。

Decorative frame containing a cross and flowers. Text inside: あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざわいは起こらない。(出 12:13 のみことば)



きょうのでんどう

あひと
会う人

Blank grid area for writing the church service message.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



14

かようび

りょうど ひろ 領土を広げなさい

しんめいき
申命記
しやう
19章 8~20節

あなたの神、主が、あなたの先祖たちに誓われたとおり、あなたの領土を広げ、先祖たちに与えると約束された地を、ことごとくあなたに与えられたなら、(8)

神様は1か所にだけおられる方ではありません。神様の計画は、イスラエルだけでなく、すべての民族のためのもので、その契約は地の果てまで伝えられなければなりません。そのために、レムナントは自分の考えと経験に縛られず、神様と方向を合わせて広く見るべきです。どのようにすれば、より大きくて重要なことを広く見ることができるのでしょうか。

1つ目、みことばに従っていくべきです。神様のみことばを、理解するのではなく信じるのです。みことばを人の考えに合わせようとする、霊的世界を見る目が開かれません。2つ目、絶対答えを見なければなりません。神様の答えはいのちを生かす所にあります。人の考えでは、間違っただよに見えても、生かす道があるなら、それは神様が願われることです。3つ目、永遠の答えを待ち望まなければなりません。世の中が言う答えではなく、永遠の天国を基準とするなら、永遠の神様の契約が成就するでしょう。

今日から霊的な目が開かれて、神様と方向を合わせるレムナントになるように祈りましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神の子どもとして、霊的な目が開かれて、もっと広く、もっと大きな神様の計画を見ることができるよう生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

わたしは永遠の神の国のために生きている神の子どもです。
どんなことにも、永遠のことを見て、信仰で待つ練習をしましょう。



先週、なにか苦しいことはなかったかな



そのとき、どんな気持ちになったかな



神様はなにを願っておられるのだろう



神様が願っておられることを全世界237か国とつなげることはできるかな



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料

レムナントのCVDIP

創世紀
37章 1~11節

ヨセフはまだ、ほかの夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また、私は夢を見ましたよ。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいるのです」と言った。ヨセフが父や兄たちに話したとき、父は彼をしかって言った。「おまえの見た夢は、いったい何なのだ。私や、おまえの母上、兄さんたちが、おまえのところに進み出て、地に伏しておまえを拜むとも言うのか。」兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

たくさん祈りによって答えられるのではありません。まちがった考えから出た、まちがった祈りの課題をもって祈ると、どんなに切なる思いで、長い間祈っても、むだになります。子どもがパパに自動車を運転させてほしいと、どんなにがんばってお願いしても、聞いてもらえないのと同じ理由です。切なる思いの強さや祈りの時間の長さより、神様のみことばを信じられることが答えです。短い祈りが定刻祈りになるならば、神様と深い霊的疎通ができるようになります。

祈りの課題より重要なのが、インマヌエル（神様が私たちとともにおられること）です。24時間神様を黙想する祈りができるようになれば、神様が私とともにおられることが信じられて、目に見えない霊的世界のことが見えます。他の人が私を見るときも、神様がともにおられることがあらわれます。ヨセフはポティファルの家に奴隷として連れて行かれましたが、ポティファルの目には、ヨセフとともにおられる神様が、ヨセフを成功させてくださるのが見えました。そのとき、全世界237か国の光がエジプトに放たれるようになりました。

今日も神様の契約の中で正しい祈りで勝利するレムナントになりましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私とともにおられる神様の契約の中で、正しい祈りを味わう恵みがありますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいる

神様はご自分の民を救う計画を成し遂げるために、ヨセフを用いられました。めいろを通して、ヨセフが持っていた契約は何だったのかを確認しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料



福音の力のみことば

ヘブル
4章12節

神のことは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。

世の中の文化を掌握した3団体（ニューエイジ、フリーメイソン、ユダヤ人組織）が人々に私中心の誤った刻印を植えています。「あなたの中にとても大きな力が隠されている。それを見つけなさい」と言います。このようにして「潜在力」ということばで、創世記3章の「私中心」に集中させます。すでに全世界は「私」に集中する瞑想や霊にとりつかれる運動に陥っています。結局、もっと大きくて深刻な霊的問題が現れるでしょう。

私たちは神のかたちとして創造されました。ですから、私中心の瞑想でなく、神様のみことばを黙想しなければなりません。神様がくださった福音が編集されて、私の心に刻印されるとき、驚くべき答えを受けます。

すべてのことの中に神様の計画を見つけましょう。問題が起きたときも、神様が備えられた祝福の答えを見つけ出すことができます。今からすべての出会いと礼拝、できごとの中で、神様の生きているみことばを見つけてまことの答えと祝福を味わいましょう。



きょうのみことば

Handwriting practice lines for the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様のみことばを握って編集するとき、神の私たちを取り戻したまことの答えを味わいますように。生きておられるイエスキリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

神様のみことばを私の心に編集しよう。きょうのみことばを握って一日を過ごして、神様のみことばによって編集したことがあれば自由に書いてみよう。

悲しかったこと

編集しよう

つらかったこと

編集しよう



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Grid area for writing names of people met today.

Blank lines for preparing materials.

いの 祈りによっていやそう

マルコ 9章 29節 すると、イエスは言われた。「この種(い)のものは、祈りによらなければ、何(なに)によっても追い出せるものではありません。」

世(よ)の中には精神(せいしん)と心(こころ)が苦(くる)しい人々(ひとびと)がとてたくさんいます。病院(びやういん)に行って治療(ちりょう)を受ける人(ひと)や、薬(くすり)を飲(の)む人もいますが、他(ほか)の人に話(はな)すことができなくて、苦(くる)んでいる人もたくさんいます。さらに、教会(きょうかい)の中(なか)にも、このように苦(くる)んでいる人々(ひとびと)がいます。問題(もんだい)は、このような人々(ひとびと)を惑(まど)わす異端(いたん)やカルト団体(だんたい)が多い(おほい)ということです。福音(ふくいん)でない違(ちが)うもので偽(いつわ)りの証(しょうこ)拠(かた)を語る、このような団体(だんたい)は、時間(じかん)が経(た)つほどさらに大(おお)きな問題(もんだい)と霊(れい)的(てき)病(びょう)気(き)をもたらし(ら)します。

このような問題(もんだい)が広(ひろ)がっている中(なか)で、神(かみ)様(さま)は私(わたし)たちをレムナントとして呼(よ)ばれました。私(わたし)たちには霊(れい)的に病(びょう)んでいる人々(ひとびと)を助(たす)けることができる神(かみ)の子(こ)どもの身(み)分(ぶん)と権(けん)威(い)があり(あ)ります。私(わたし)たちが持(も)っている神(かみ)の子(こ)どもの祝(しゆ)福(ふく)を伝(つた)えれば良(よ)いのです。毎(まい)日(にち)静(しず)かな時(とき)間(かん)を持(も)って、苦(くる)んでいる多(おほ)くの人(ひと)々(びと)を生(な)かす力(ちから)を与(あた)えてくださいと神(かみ)様(さま)に祈(いの)りましょ(う)。



私(わたし)の考(かんが)えを祈(いの)りに変(か)えるとき、ど(ど)んなこ(こ)とが起(お)こるの(の)かな。下(した)の絵(え)に隠(かく)れている絵(え)を見(み)つけながら、私(わたし)たち(た)ちが祈(いの)るときに起(お)こる霊(れい)的(てき)なこ(こ)とを考(かんが)えよう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神(かみ)様(さま)、あ(あ)りがと(と)うご(ご)ざ(ざ)いま(ま)す。神(かみ)様(さま)のみ(み)こ(こ)と(と)ば(ば)によ(よ)って、私(わたし)を編(へん)集(じゅう)して心(こころ)と精(せい)神(しん)が病(びょう)んでいる多(おほ)くの人(ひと)々(びと)を生(な)かすこ(こ)とがで(で)きま(ま)すよ(よ)うに。生(な)きてお(お)られ(ら)る(る)イ(イ)エ(エ)ス・キ(キ)リ(リ)ス(ス)ト(ト)のお(お)名(な)前(まえ)によ(よ)って祈(いの)りま(ま)す。ア(ア)ー(ー)メ(メ)ン



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料